

# 東京浅草中央ロータリークラブ

【週報】平成18年3月14日発行

第981回例会 第967号

会長:中村 義英 副会長:長沼 一雄 幹事:片岡 邦夫 会報委員長:藤野 勝彦

## <2005-2006年度テーマ>

・超我の奉仕 ・超我の奉仕 ・20周年を迎えて、更に大きく『愛』の輪を	RI会長 カール・ウィルヘルム・ステンハマー 2580地区ガバナー 古宮 誠一 クラブ会長 中村 義英
今日の卓話 国際ロータリー第2580地区 北分区 I.M..  ホストクラブ 東京あすかロータリークラブ	◎次回卓話予定(3月29日) 「Service above Self」 弁護士 神崎 正陳 様 紹介者 : 植木 栄 君

## <4月の卓話予定表>

4月5日	第1例会・誕生日	東京寝台自動車(株) 代表取締役 近藤龍観
12日	第2例会・出席100%	エンバイロセルジャパン(株) 代表取締役 打田光代
19日		東京小石川RC (株)カジワラ 代表取締役 梶原徳二
24日		立正大学コミュニティー福祉学部非常勤講師・藤井陽江

年間100%出席おめでとうございます 宮村 義男 君 (2回)

## [平成18年3月8日 第980例会の記録]

### 【会長報告】<中村会長>

本日は、クラブ協議会で家庭集会の報告をして頂くことになっております。宜しくお願い申し上げます。先日の梅の古木の贈呈式に欠席して申し訳ございませんでした。たくさんの皆様のご出席をいただいたとの事、誠に有り難うございました。

### 【幹事報告】<片岡幹事>

本日、例会終了後、第9回理事・役員会を行います。出席対象の方には宜しくお願い致します。3月14日(火)は05~06年度、国際ロータリー第2580地区北区分IMがでございます。会場は池袋のホテルメトロポリタンで、点鐘は14時30分でございます。15日の例会はIMの振替となっておりますので、お間違えのないようお願い致します。従ってIMに欠席の方はメイクアップが必要です。

### 【委員会報告】<永井次年度幹事>

今月29日(水)、午後6時より浅草ビューホテル4階・駒形の間にて、第2回次年度理事委員長会を開催致します。理事・役員、委員長の方々は、ご出席お願い申し上げます。詳しくは、メールにて改めてご案内致しますが、スケジュールを予定しておいて下さい。

### 【中国語研修会】<須藤君>

3月8日をもって中国語研修会は最終回となります。本日は中国語の歌を教えて頂いて記念にしたいと考えます。素晴らしい米山奨学生李君に感謝申し上げます。

### 【国際奉仕委員会】<遠藤君>

3月1日(水)在京国際奉仕委員長会議が椿山荘に於いて行われました。とりわけカンボジアでの地雷の被害から救おうに力が置かれました。2006年は地雷ゼロを目指して東京クラブが推進していますロータリークリアランドプロジェクトを強力にすすめようと呼びかけがありました。当クラブの創立20周年記念行事として支援して参りましたカンボジアの日本語学校から日々の暮らしの報告が来ております。

来訪者数	例会出席報告	会員出席率
ゲスト1名 ビジター 2名	第980例会	総数49名, 出席41名, 欠席5名, 出席率 89. 13%
	第978例会	

■柿沼、永井、岩戸、井田、伊石、吉田、藤田、原田、松崎君  
台東区へ寄贈した「紅紅梅」の素晴らしさに感激の式典でした。

■中村、片岡君  
3月3日の梅の古木の植樹式には出席出来ず、申し訳ありませんでした。

■上野君  
人間ドックの為、梅の古木贈呈式に出席できず申し訳御座いませんでした。

■小林(博)君  
3月6日で入会10年になりました。  
そして私は50歳になりました。

■柿沼君  
35年勤めました社長を息子に譲り、会長に就任致しました。今後とも宜しくお願い致します。

■宮村君  
山尾さん、先日はお心遣い有り難う御座いました。家内が感謝で涙、涙、本当にありがとうございました。

■植木君  
矢野さん、大変お世話になり有り難う御座います。

■斉藤、永井、伊石君  
矢野君、家庭集会では奥様の美味しい手料理ご馳走様でした。また本日の発表宜しく申し上げます。

■長沼君  
梅の式典、出張の為、出席出来ずすいませんでした。

## 【卓 話】

### 「家庭集会」についての発表報告 進行:ロータリー情報委員長 海内栄一

今回の家庭集会の議題は永遠のテーマでもある「増強」です。

1班を6~7名の構成で7班に分けて日時、会場、等は別々に行われました。

「なぜ増強が必要なのか」、「新規の増強策はないか」、「増強に条件は必要か」。

日頃のロータリー活動に対する思いや要望を交えて話し合っていました。

議題 ① 増強に関して個々の具体的な情報の提供、及び開示。

② 女性会員入会の是非、重点勧誘すべき職種、団体等の情報。

#### 第1班

参加人員不足のため集会不成立。

#### 第2班

① ・なぜ、今増強なのか、自然体でよい。

・基本として退会者を出さない心遣いが必要。

・楽しい魅力あるクラブライフづくり、家族を巻き込んでロータリーを家族に理解してもらう。

通常例会に家族が参加出来る様に工夫する。(ビジターフィーの割引、レディースデイ等)

・40~50才代の若手入会が望ましい。

・過去の退会者を復活させる。

② ・増強がいき詰る現在、女性会員入会に賛成、時代の流れであり、奉仕の理論に性別なし。

・男女平等だからこそ、男性のクラブに拘る、ロータリークラブの伝統・格式・品位に関係する。

・入会候補者を考えるより、クラブとして会員の意見を元に理事会で決議するべき。

#### 第3班

① ・増強は全会員が努力する問題。

② ・親クラブ(浅草RC)が女性会員はNOだから、浅草中央RCは特色をもってOKにすべき。

#### 第4班

① ・具体的な入会候補者は参加者全員なし。

・増強委員会は単年度ではマイナスだ、増強を考えるなら、継続的な活動が絶対に必要だ。

・1人の候補者に対し複数会員でチームを作り計画的な勧誘が必要である。

・候補者を積極的に例会に招待して、当クラブを見聞してもらったらどうか、その為に増強委員会の活動費を増やす必要がある。

・休会者に対する配慮(年会費の削減等)がかえって退会予備軍を作っているのではないか。

・年会費を削減したからといって会員が増えるとはおもえない。

② ・参加者全員として女性会員入会に問題なしとの意見で一致した。

・台東区のロータリークラブ(浅草・上野・浅草中央)で現在、女性会員の入会を実質、認めていない為、台東区に居住するRC入会希望の女性は東京リバーサイドRC等に入会している。

・女性入会希望者が居れば認めるのではなく、入会を認めたとの広報を積極的に行った方がよい。

#### 第5班

① ・入会時に積極的に入会したか?参加者に該当は0名、入会して、現在楽しい参加者7名全員。

・前記の回答をふまえ、自ら積極的に入会した人は居ないが全員が、入会して生涯の友人を得た等、クラブライフを楽しんでいる。

・現在は創立当時とは体制、体質が違うのだから、入会候補者を体験入会と称して例会に招いて

クラブの雰囲気などを、体験してもらおう。

- ・入会を勧める為のインフラ整備(入会候補者が読んで解かり易い PR誌 の作成)は絶対に必要。
- ・具体的に入会推薦候補者はいる。まだ具体的には入会を勧める話はしていない。今後、入会に向けて話を詰めていく方針。

- ② ・今現在、当クラブに女性会員入会候補者はないが、女性会員の入会については
- メリットとして 1. 異性の目から見た物事に対して男女間の公平な考え方が出来る。  
2. 互いに切磋琢磨してより良いクラブ運営ができる。
- デメリットとして 1. セクシャルハラスメントの問題がある。  
2. 今の様に自由に話が出来ない。(本音の会話が出来ない、気を遣う)
- 以上の意見が出ましたが、結論として女性会員の入会には賛成致します。

#### 第 6 班

- ① ・会員増強は、委員に任せるだけではなく、会員 1 人が最低 1 人以上に声を掛ける運動をする。  
・一業種一会員の幅を拡げたらどうか。  
・新入会員増強用に RC の案内・葉・等を理解してもらうよう用意する。
- ② ・当クラブのスタンスとして女性会員の受け入れをイエスかノーかをクラブとして決めて置くべき。  
・浅草地区として女性会員をとらえた場合、上野 RC、浅草 RC が受け入れを拒否する以上、この地区で 1 クラブぐらい受け入れるクラブが必要なのではなからうか。

#### 第 7 班

- ① ・浅草地区なので飲食関係が可能性があるかも？ 司法書士、社労士、専門職も欲しい。  
40 歳～50 歳代の年齢は働き盛りなので難しい。60 歳を迎えて子離れた位の年齢が一番良いのではないか。  
・現在浅草橋方面が空白地帯になっている。  
ロータリーに対する印象は？と聞くと「大変でしょ～！」という見方が多い
- ② ・女性でよければ入会する人は居る。  
・おかみさん会の延長のような人だけは避けたい。入会させたいか否かは、まさに相手のタイプによる。人数合わせの為の女性会員増強であれば断然男性会員を増強したい。  
ただ女性会員を拒絶する事は時代錯誤という事も良く分るが、クラブの良い雰囲気を維持する為に(何事も忌憚無く話し合える雰囲気を維持するためには)良きに付け悪しきに付け、やはり男性会員のみでの会の運営が好ましいかも？

以上のごとく、家庭集会にて現在の「会員増強」と「女性会員」について熱い討論が各班ごとに行われました。